



## 「つめ」や「かみの毛」はどうしてのびるの

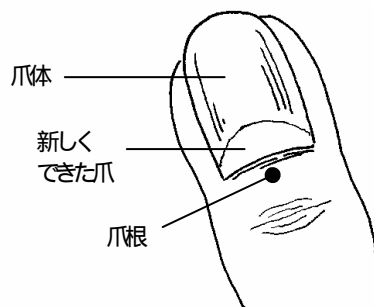
### 「つめ」がのびるのは

つめは、皮ふが固く変化したものです。根元の部分を爪根（そうこん）といい、皮ふの中にかくれています。

この部分で、つめは、いつも、少しずつつくられているため、だんだんおしあげられて、のびてくるのです。

つめは、約10日間で1.5ミリメートルくらいのびますが、子どものほうがおとなよりものびるのが早く、冬よりも夏のほうが早くのびます。

つめの根元には、三日月形をした白い部分がありますが、これは、新しくつくられたばかりのつめで、まだ完全に固くなっていない部分です。



### 「かみの毛」がのびるのは

「かみの毛」も、皮ふが変化したものです。かみの毛の根元の毛根には、毛乳頭というものがあり、皮ふの中にかくれています。

この部分で、かみの毛は、いつも、少しずつつくられているため、だんだんおしあげられて、のびてくるのです。かみの毛のじゆ命は3～5年で、1日に0.3～0.5ミリメートルほどのびます。（監修・保志 宏）

